

水稲用除草剤

## フルスコアZジャンボ



除草剤分類

2,-

農林水産省登録	第24353号
有効成分	プロピリスルフロン・・・・・・・・・・3.0% ランコトリオンナトリウム塩・・・・・・・・・・7.0%
性状	淡黄色細粒 水溶性パック入り (1パック30g)
人畜毒性	普通物 (毒劇物に該当しないものを指している通称)
有効年限	3年
包装	(30g×10個) ×20袋

## 特長

✓ 3.5葉期までのノビエに優れた効果を示します。

✓ ホタルイ、コナギ等のSU抵抗性雑草にも優れた効果を示します。

✓ クログワイ等の難防除カヤツリグサ科雑草に卓効を示します。

## 適用作物と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ エゾノサヤヌカグサ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後5日～ノビエ3.5 葉期 但し収穫60日前まで	小包装（パック）10個 （300g）	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲2葉期～ノビエ3.5葉 期 但し収穫60日前まで			

【各有効成分を含む農薬の総使用回数】

プロピリスルフロンの場合、2回以内、ランコトリオンナトリウム塩の場合、1回

※本内容は2021年9月15日付の登録内容に基づいています。

## 効果・薬害等の注意事項

---

- 使用量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 本剤を移植水稻に使用する場合、使用時期はノビエの3.5葉期までなので、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。  
各雑草の散布適期は次の通りです。  
ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ・・・3葉期まで  
ヒルムシロ・・・・・・・・・・・・・・・・発生期まで  
セリ・・・・・・・・・・・・・・・・再生前～再生始期まで  
エゾノサヤヌカグサ・・・・・・・・・・・・・・・・2葉期まで  
オモダカ・・・・・・・・・・・・・・・・矢じり葉1葉期まで  
クログワイ、コウキヤガラ・・・・・・・・草丈15cmまで  
アオミドロ・藻類による表層はく離・・・・・・・・発生前まで
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、生育段階によって効果にフレが出るので、必要に応じて有効な前処理剤または後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 前処理剤との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、使用時期を失しないように適期に散布してください。
- 苗の植付けが均一になるように代かきをていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 本剤を直播水稻に使用する場合、使用時期は稲の2葉期からノビエの3.5葉期までなので、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。  
各雑草の散布適期は次の通りです。  
ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ・・・・・・・・3葉期まで  
ヒルムシロ・・・・・・・・・・・・・・・・発生期まで  
セリ・・・・・・・・・・・・・・・・再生前～再生始期まで
- 散布に当たっては水の出入りを止め、5～6cmの湛水深にし、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態（3～5cm）を保ち、田面を露出させないようにしてください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 次のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
  - ・ 砂質土壌の水田および漏水田（減水深2cm/日以上）
  - ・ 軟弱な苗を移植した水田
  - ・ 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- 稲の根が露出する条件では薬害が生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害が発生するおそれがあるので、十分注意してください。
- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 活着遅延を生じるような異常低温が予測される時は、初期生育の抑制等が生じるおそれがあるので、このような条件下での使用に際しては、県の防除指針に基づき関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので、使用をさけてください。
- 本剤は小包装（パック）のまま10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意してください。
- 藻類・表層はく離などの浮遊物が多い条件下では、拡散が不十分となり部分的な効果不足や薬害を生じることがあるので、使用をさけてください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわい等の生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

## 安全使用上の注意事項

---

- 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、濡れた手で触らないでください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は次の点に注意してください。
  - ・ 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
  - ・ 皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
  - ・ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

### 魚毒性等

この登録に係る使用方法では問題ありません。

### 保管

密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所に保管してください。

製剤は吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を強く閉じて保管してください。

強く加圧されると包装材フィルムが劣化するおそれがあるので、下積みにならないようにしてください。